

カメラコントロール ユニット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CCU-D50

安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～6ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切る。
② 電源コードや接続コードを抜く。
③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口
に修理を依頼する。

炎が出たら

→ すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示



アース線を
接続せよ

⚠ 警告	4
⚠ 注意	5
概要	7
本機の特長	7
構成品別機能一覧	7
カメラケーブルの長さ	8
ラックマウントへの組み込み	8
接続	9
本機とカメラ間の伝送をデジタルビデオ信号 (SDI 信号) で行う場合 の接続	11
リモートコントローラー RM-M7G を使用するときは	14
各部の名称と働き	15
前面パネル	15
裏面パネル	21
設定の表示と変更	23
設定を表示する	23
設定を変更する	25
使用上のご注意	27
保証書とアフターサービス	28
仕様	29



下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。



指示

表示された電源電圧で使用する

機器に表示されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

カメラケーブルや電源コードを傷つけない

カメラケーブルや電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・ ケーブルやコードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重い物をのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ ケーブルやコードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、ケーブルやコードが傷んだら、お買上げ店またはソニーのサービス窓口に変換をご依頼ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



分解禁止

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



指示

指定された電源コード、接続ケーブルを使う

取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、倒れたり落下したりして、けがの原因となることがあります。

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

通気孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ・ 逆さまや横倒しにしない。
- ・ 風通しの悪い、狭いところに押し込まない。
- ・ 毛足の長いじゅうたんや布団の上に置かない。
- ・ 布をかけない。



指示

指定されたラックマウントブラケットを使用する

指定以外のラックマウントブラケットを使用すると、ブラケットの強度不足により、機器が落下してけがをすることがあります。



指示

ラックは転倒・移動防止の処置をする

地震などによりラックが転倒・移動すると大けがの原因となります。また、ラックの設置状況、強度を充分にお確かめください。



指示

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

⚠注意 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

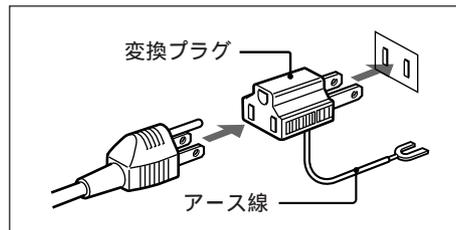


アース線を
接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。

- 電源コンセントが3極の場合
付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- 電源コンセントが2極の場合
付属の3極 2極変換プラグを使用し、変換プラグから出ている緑色のアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。



安全アースを取り付けることができない場合は、お買い上げ店、またはお近くのソニー窓口にご相談ください。

本機の特長

CCU-D50は、カメラアダプターCA-D50などを介して、DXC-D35/D35WSシリーズのデジタルビデオカメラ（以下カメラ）やDSR-370/570WSなどのDVカムコーダー（以下カムコーダー）と接続するカメラコントロールユニットです。

本機には以下の特長があります。

ご注意

下記の表に記載されているシリアルナンバーのDXC-D35/D35WSをCA-D50を介して本機に接続する場合、ROMのバージョンアップが必要です。バージョンの確認やバージョンアップについては、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

カメラ	シリアルナンバー
DXC-D35	30001 ~ 30355, 38001 ~ 38305, 300001 ~ 300040, 310001 ~ 310015
DXC-D35WS	30001 ~ 30055, 38001 ~ 38055, 300001 ~ 300055

デジタル/アナログ信号伝送機能

- CA-D50と接続する場合、デジタル伝送により劣化の少ないビデオ信号を伝送することができます。（オーディオ信号は除く）
- CCZケーブルによりCA-D50と接続する場合、デジタルビデオ信号を75m、アナログビデオ信号を300mまで伝送することができます。

構成品別機能一覧

本機と他の機器を組み合わせた場合に出力できる信号の種類や機能について説明します。

出力信号

本機に接続する機器	出力信号 ^{a)}				
	SDI	VBS	RGB	Sビデオ	Y/R - Y/B - Y
DXC-D35/D35WS+CA-D50					
DXC-D35/D35WS+CA-537	×				
DSR-370/570WS	×		×	×	

a) SDI、RGB、Sビデオ、Y/R - Y/B - Yの同時出力はできません。

- リターンビデオ信号、プロンプター信号、マイク音声の伝送機能を備えています。
- レッド、グリーンタリー/インターカムシステム機能を備えています。

多彩な調整機能をリモートコントロール

- ホワイトバランス、ブラックバランス、絞りなどの自動および手動調整、ゲインの切り換え、ブラックレベルの調整などを、本機からリモートコントロールすることができます。
- 本機にリモートコントロールパネルRCP-TX7などを接続してカメラ/カムコーダーをコントロールすることができます。

多彩な入出力信号

出力信号は、コンポジットビデオ信号（VBS）、コンポーネントビデオ信号（またはRGB信号）、Sビデオ信号、SDI信号に切り替え可能です。SDI信号については入出力端子を装備しています。また、外部同期用の基準ビデオ信号入力端子を装備しています。

ラックマウント対応

EIA規格19型標準ラックに組み込むことができます。

調整可能項目

本機に接続する機器	コマンドモード ^{a)}	ディテール	シャッター	クリアスキャン	ニー	オートニー	ATW	マスターガンマ
DXC-D35/D35WS+CA-D50	TX7 モード							
DXC-D35/D35WS+CA-D50	M5A モード							×
DXC-D35/D35WS+CA-537	M5A モード							×
DSR-370/570WS	M5A モード							×

a) コマンドモードについては、18ページの「⑩システム設定スイッチ」をご覧ください。

リモートコントローラー、リモートコントロールパネル、グリーンタリー対応

本機に接続する機器	コマンドモード ^{a)}	RM-M7G対応	RCP-TX7対応	グリーンタリー対応
DXC-D35/D35WS+CA-D50	TX7 モード			
DXC-D35/D35WS+CA-D50	M5A モード		×	×
DXC-D35/D35WS+CA-537	M5A モード		×	×
DSR-370/570WS	M5A モード		×	×

a) コマンドモードについては、18ページの「⑩システム設定スイッチ」をご覧ください。

リターンビデオ信号について

本機とカメラをCA-D50またはCA-537を介して接続した場合や本機とDSR-370/570WSを接続した場合、カメラ / カムコーダーにリターンビデオ信号を送ることができます。

ご注意

シリアルナンバーが33271以降のCA-537を使用する場合は、リターン信号モードを白黒に設定してください(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)

本機とDSR-370/570WSを接続した場合、基準同期信号とリターンビデオ信号は最大150mまで伝送できます。

ラックマウントへの組み込み

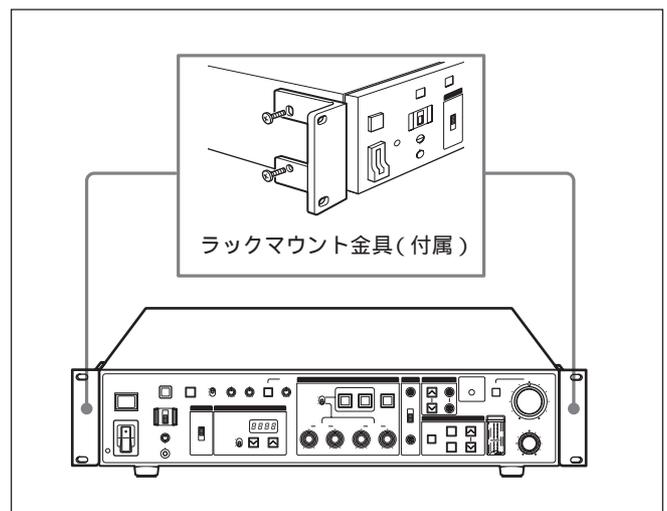
付属のラックマウント金具を取り付けて、スタジオ用の19型標準ラックに組み込むことができます。

ラックへの組み込みについては、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

プロンプター信号について

本機とカメラをCA-D50やシリアルナンバーが33271以降のCA-537を介して接続した場合、カメラアダプターにプロンプター信号を送ることができます。プロンプター信号を送る場合は、リターン信号モードを白黒に設定してください(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)

本機とDSR-370/570WSを接続した場合は、プロンプター信号は伝送できません。



カメラケーブルの長さ

別売りのカメラケーブルCCZ-An(nはメートル単位のケーブル長)を使用すると、アナログ伝送の場合最大300m、デジタル伝送の場合75mまでケーブルを延長できます。使用するケーブルの長さに合わせて本機のCABLE COMPボタン(17ページ参照)で、ケーブル補償量を調整する必要があります。

接続

本機と他の機器との接続例を示します。

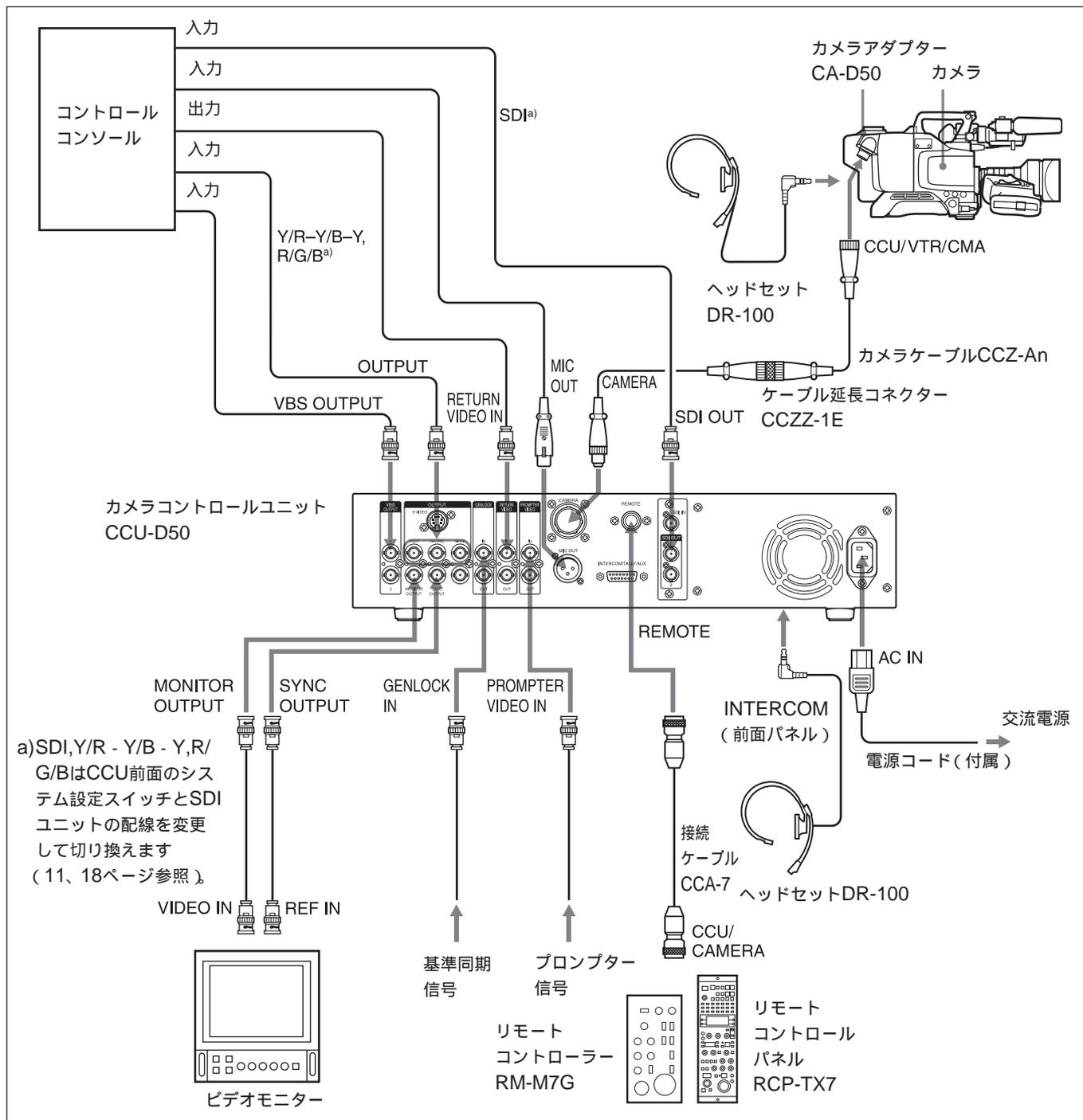
ご注意

- カメラケーブルの抜き差しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

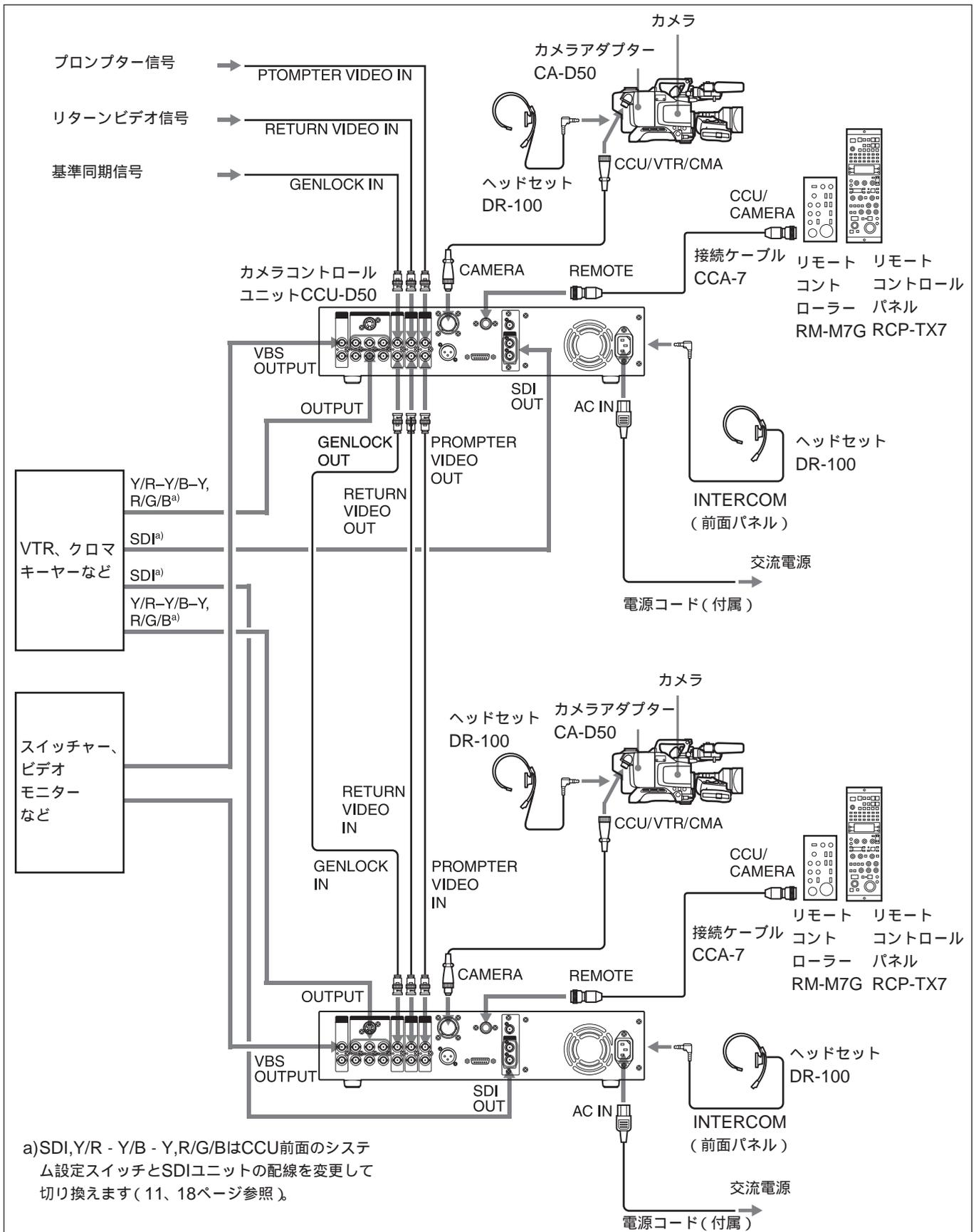
- 本機をカメラ/カムコーダーに接続すると、カメラ/カムコーダー側のスイッチやつまみには動作しなくなるものがあります。

詳しくはカメラ/カムコーダーまたはカメラアダプターの取扱説明書を参照してください。

本機1台使用時の接続例



本機2台使用時の接続例

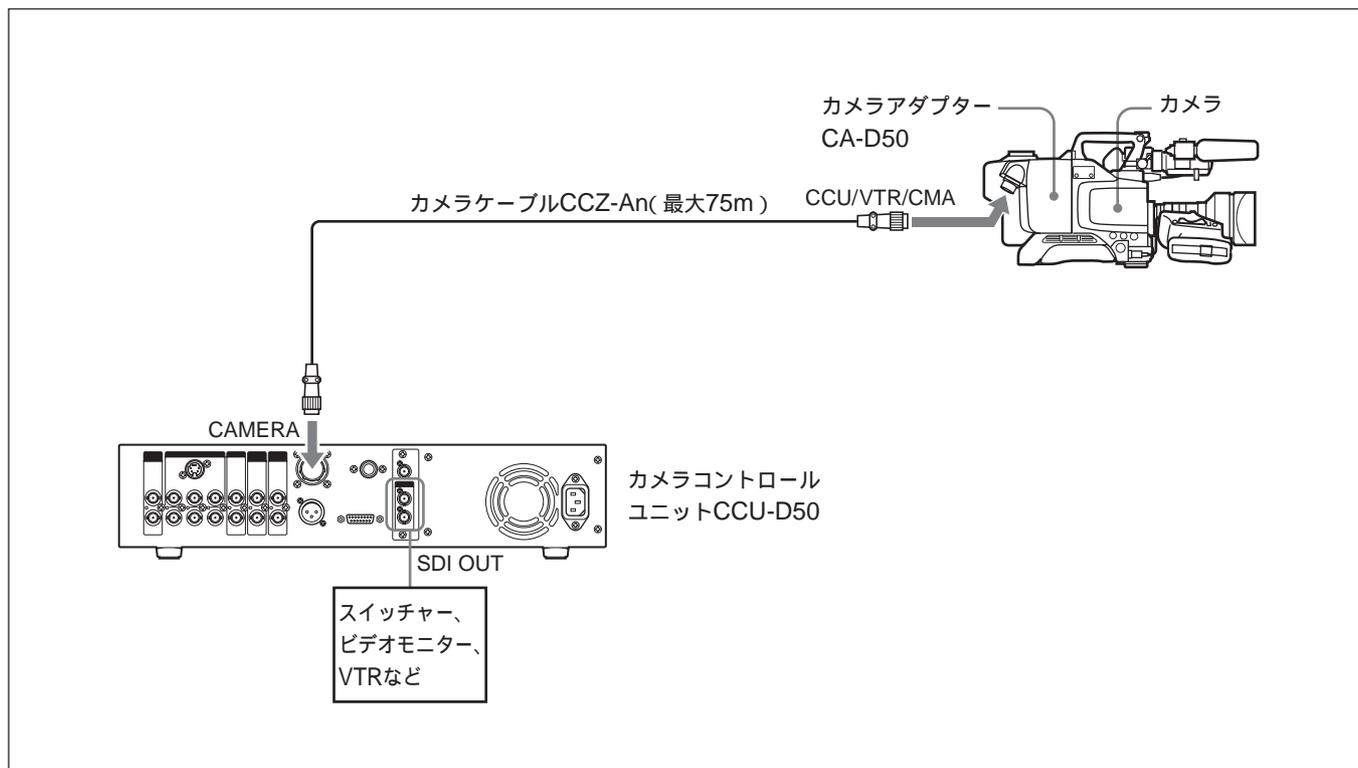


本機とカメラ間の伝送をデジタルビデオ信号(SDI信号)で行う場合の接続

本機とDXC-D35/D35WS、CA-D50でシステムを構成して使用する場合、本機とカメラ間の伝送をデジタルビデオ信号(SDI信号)で行うことができます。

信号をCCZケーブルを使って伝送する場合は最大75m、信号を同軸ケーブルを使って伝送する場合は最大200mまでケーブルを延長することができます。CCZケーブルを使って伝送する場合は、本機内部のSDIユニットの配線をSDIモードに変更し、システム設定スイッチのデジタル伝送をONにする必要があります。

CCZケーブルを使って伝送する場合の接続例(最大75m)



次ページの手順により、本機内部のSDIユニットの配線をSDIモードに変更し、システム設定スイッチのデジタル伝送をONに設定します。

ご注意

- 配線の変更とシステム設定スイッチの設定は、続けて行ってください。
- CCZケーブルを使って伝送する場合、Y/R - Y/B - Y信号、RGB信号、Sビデオ信号は出力されません。

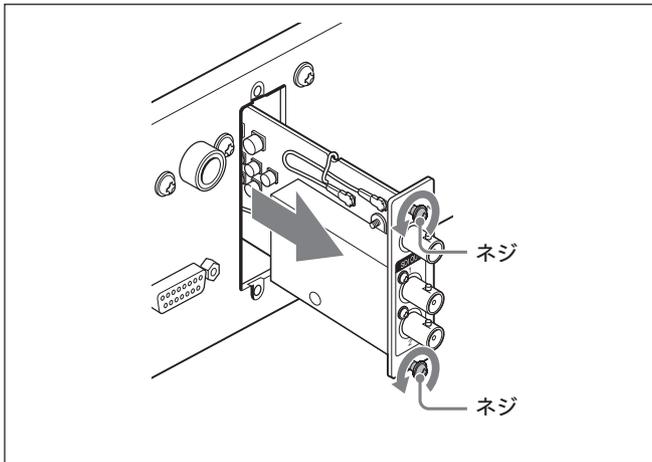
ご注意

以下の作業を始める前に、本機の電源を必ず切ってください。

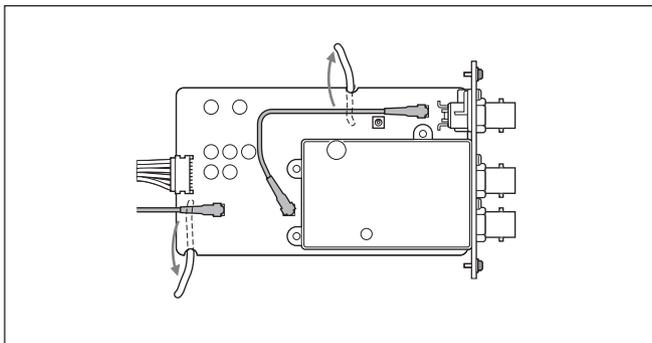
1 ネジ2本を外し、SDIユニットをゆっくり引き出す。

ご注意

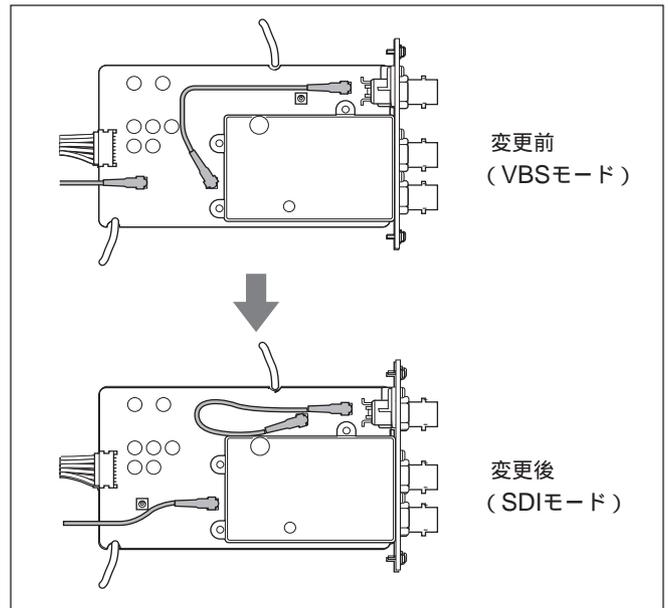
SDIユニットを引き出しすぎないように注意してください。コネクタが外れたり、破損することがあります。



2 SDIユニットのケーブル留めを外す。



3 2本のケーブルの接続を下图のように変更する。

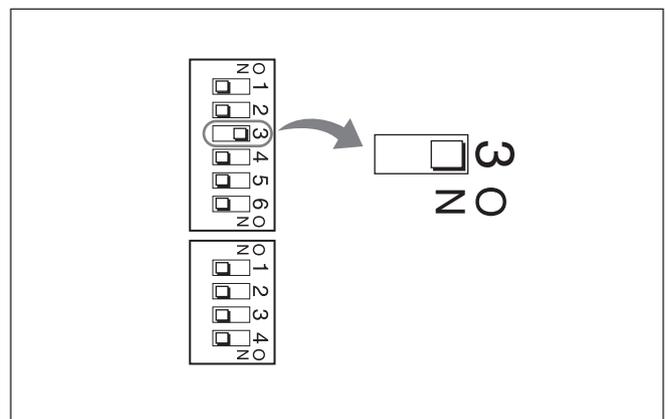


4 ケーブル留めを元に戻す。

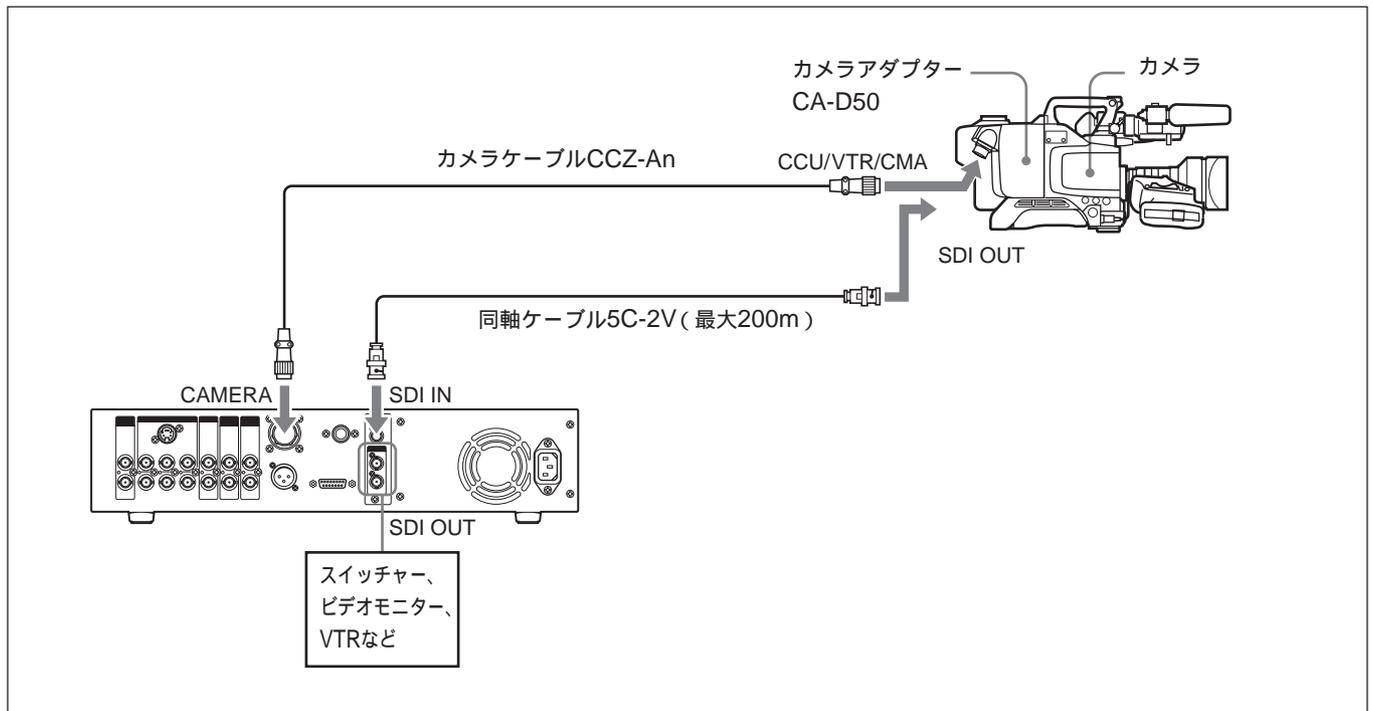
5 手順1を逆に実行してSDIユニットを元の位置に取り付ける。

6 前面パネルの設定スイッチカバーを開く。

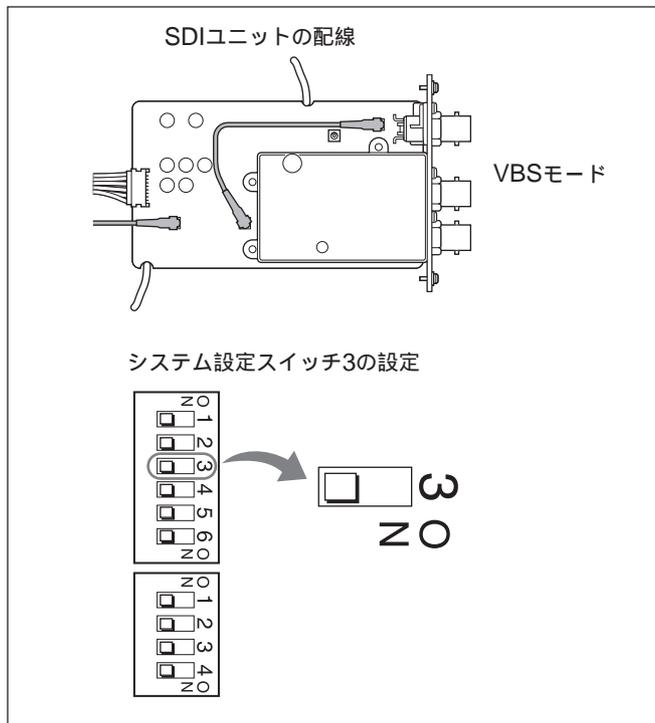
7 システム設定スイッチ3を下図のように設定する。



同軸ケーブル(5C-2V)を使って伝送する場合の接続例(最大200m)



本機内部のSDIユニットの配線がVBSモードになっていて、システム設定スイッチのデジタル伝送がOFFになっていることを確認してください(11ページの「CCZケーブルを使って伝送する場合の接続例」の手順3と手順7を参照)



リモートコントローラーRM-M7Gを使用するときは

リモートコントローラーRM-M7Gは、本機に直接接続することができます。本機の電源投入時には、本機がカメラ/カムコーダーをコントロールする状態になっています。RM-M7Gでカメラ/カムコーダーをコントロールする場合は、以下の操作を行います。

- 1 本機前面のシステム設定スイッチを、接続した機器に合わせて設定する（18ページ「⑩システム設定スイッチ」参照）
- 2 RM-M7G側で次の操作を行う。
 - CAMERA SELECT スイッチを1に設定する。
 - PANEL ACTIVE ボタンを押す。

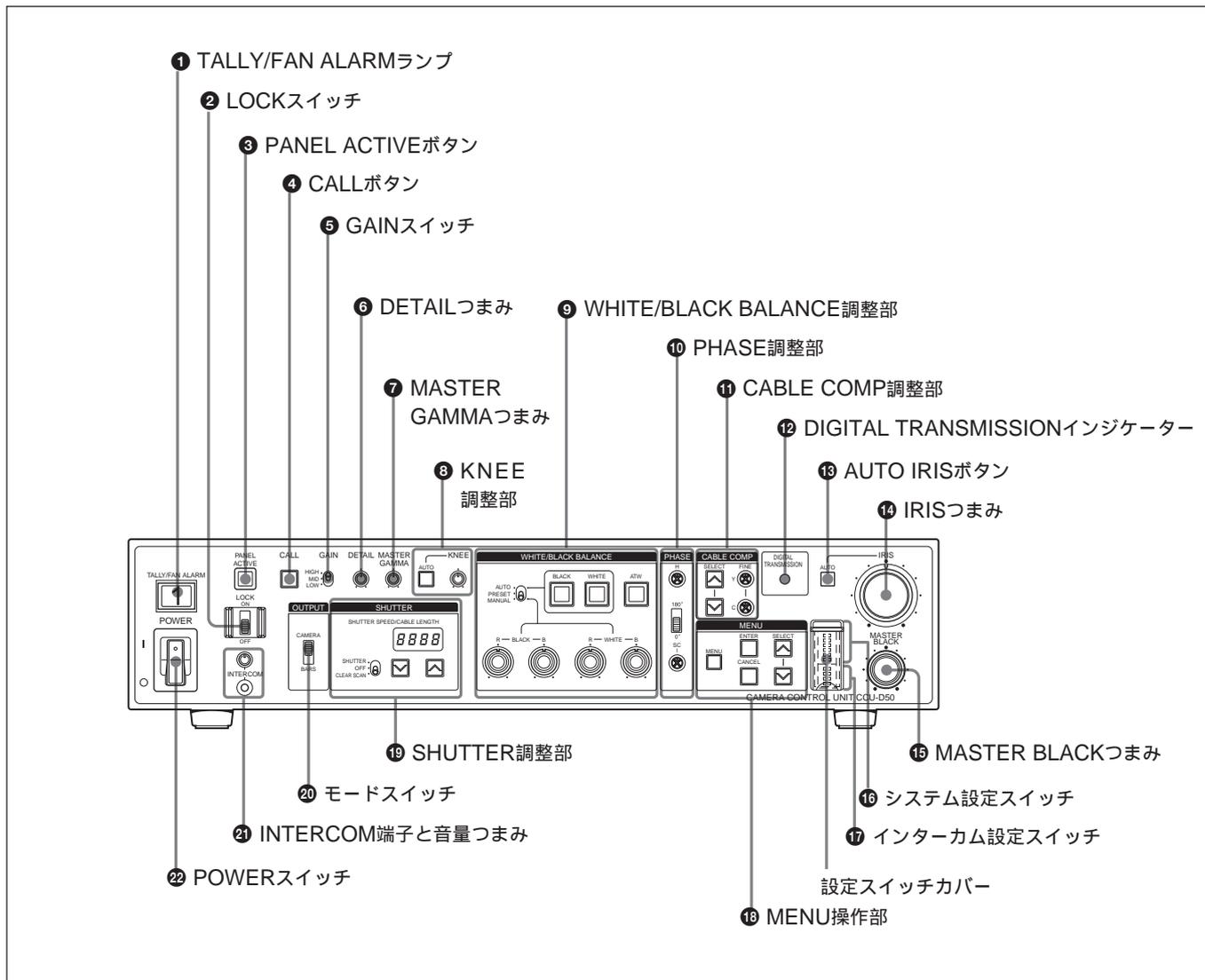
本機でビデオカメラをコントロールするには
本機前面のPANEL ACTIVE ボタンを押す。

ご注意

本機の前面パネルで操作しているときやホワイト/ブラックバランス自動調整中は、RM-M7GのPANEL ACTIVEボタンが働かない場合があります。その場合は、前面パネルでの操作やホワイト/ブラックバランス自動調整が終了してからRM-M7GのPANEL ACTIVEボタンを押してください。

各部の名称と働き

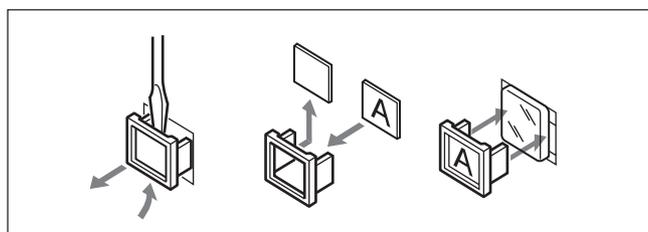
前面パネル



① TALLY/FAN ALARM(タリー/ファンアラーム)ランプ
レッドタリー信号を受信すると赤に、グリーンタリー信号を受信すると緑に点灯します。また、カメラ/カムコーダーや本機のCALLボタンが押されたときにも点灯します。

本機には放熱用のファンが組み込まれています。万一ファンが故障したときは、このインジケータが赤く点滅します。すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にて修理をご依頼ください。ファンが故障したまま使用し続けると、本機の寿命が極端に短くなる場合があります。

このインジケータには、付属のカメラ番号プレートを取り付けることができます(右図参照)。



② LOCK(ロック)スイッチ

本機のボタン類をロックします。

ON: CALLボタン、INTERCOM音量つまみ、CABLE COMPボタンおよびFINEネジ以外のすべてのボタン類をロックします。

OFF: ロックが解除されます。通常はこの位置にしておきます。

③ PANEL ACTIVE (パネルアクティブ) ボタン

本機に接続されているカメラ/カムコーダーをリモートコントローラー RM-M7G なども使用してコントロールしているときに、本機でカメラ/カムコーダーをコントロールしたい場合は、このボタンを押して点灯させます。ボタンが点灯しているときは、本機前面のボタン類での操作が有効です。他のコントロール機器のPANEL ACTIVE ボタンを押すと、本機のPANEL ACTIVE ボタンは消灯し、本機はカメラ/カムコーダーをコントロールできなくなります。カメラ/カムコーダー側の電源がオフの場合、このボタンは点滅します。

④ CALL (コール) ボタン

カメラ/カムコーダー側のオペレーターを呼び出してインターカムで通話したいときに押します。このボタンを押すと、カメラ/カムコーダーのビューファインダー内のタリーインジケータと本機のタリーインジケータが点灯します。

⑤ GAIN (ゲイン選択) スイッチ

映像アンプのゲイン値を3段階 (HIGH、MID、LOW) に切り換えます。HIGH、MID、LOWに対応するゲイン値は、カメラ/カムコーダーのメニューで設定します。

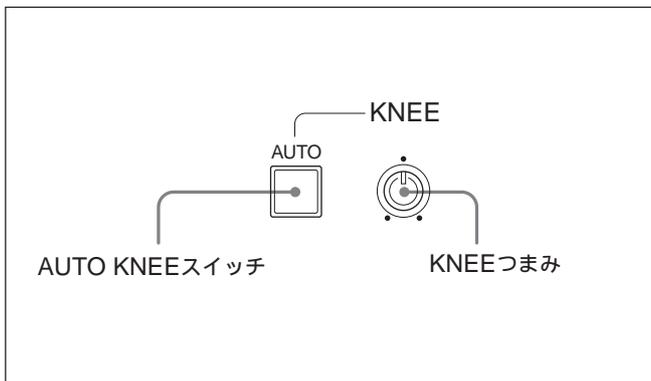
⑥ DETAIL (ディテール) つまみ

画像の輪郭を補正します。

⑦ MASTER GAMMA (マスターガンマ) つまみ

ガンマカーブを調整します。KNEE/M.GAMMA/DETAIL つまみは、中央のクリック位置でカメラ/カムコーダーのプリセット値になります。

⑧ KNEE (ニー) 調整部



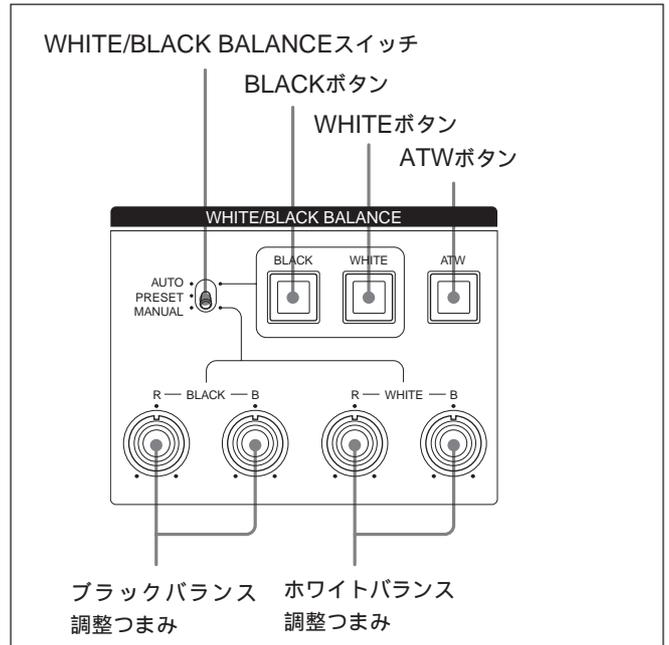
AUTO KNEE (オートニー) スイッチ

押して点灯させるとオートニー回路が働き、ニーが自動的に調整されます。

KNEE (ニー) つまみ

オートニー回路がOFFのとき (AUTO KNEEスイッチ消灯) にニーポイントを調整します。

⑨ WHITE/BLACK BALANCE (ホワイト/ブラックバランス) 調整部



WHITE/BLACK BALANCE (ホワイト/ブラックバランス) スイッチ

ホワイトバランスおよびブラックバランスの調整モードを切り換えます。

AUTO (オート): WHITE ボタンまたはBLACK ボタンを押してホワイトバランスまたはブラックバランスを自動調整することができます。調整値はカメラ/カムコーダーのメモリーに記憶され、スイッチをAUTOにするとその調整値が呼び出されます。

PRESET (プリセット): ホワイトバランスの値が初期設定値に戻ります。ブラックバランスはBLACK ボタンを押すことにより自動調整することができます。

MANUAL (マニュアル): ブラックバランス調整つまみやホワイトバランス調整つまみを使って、ホワイトバランスまたはブラックバランスをマニュアルで調整できます。

BLACK (ブラックバランス自動調整) ボタン

WHITE/BLACK BALANCE スイッチをAUTOまたはPRESETに設定しているときにこのボタンを押すと、ブラックバランスが自動調整されます。調整が始まるとボタンが点灯し、正常に調整できた場合は消灯します。正常に調整できなかった場合は約0.5秒間隔で約8秒間点滅します。

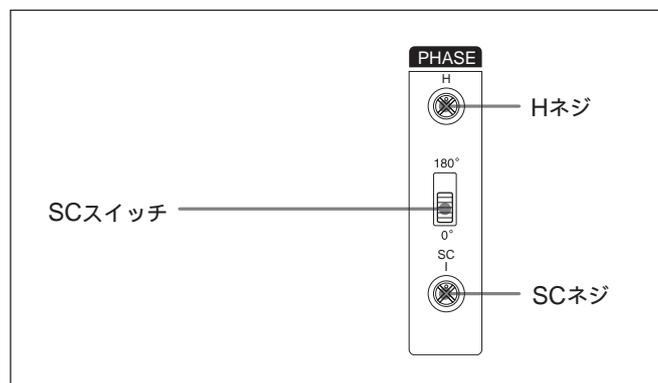
WHITE (ホワイトバランス自動調整) ボタン
 WHITE/BLACK BALANCE スイッチをAUTOに設定しているときにこのボタンを押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。調整が始まるとボタンが点灯し、正常に調整できた場合は消灯します。正常に調整できなかった場合は約0.5秒間隔で約8秒間点滅します。

ATW (自動追尾ホワイトバランス) ボタン
 照明条件の変化に応じてホワイトバランスが自動調整されたいとき、押して点灯させます。

ブラックバランス調整つまみ
 黒レベルを調整します。
 WHITE/BLACK BALANCE スイッチをMANUALに設定し、RつまみでR(赤)成分、BつまみでB(青)成分をそれぞれ調整します。

ホワイトバランス調整つまみ
 白レベルを調整します。
 WHITE/BLACK BALANCE スイッチをMANUALに設定し、RつまみでR(赤)成分、BつまみでB(青)成分をそれぞれ調整します。

⑩ PHASE (位相) 調整部

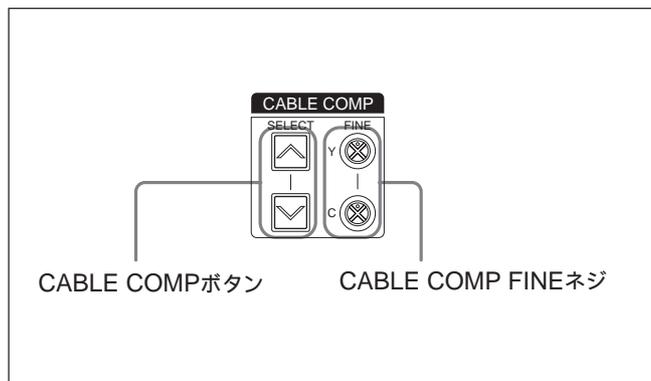


H (水平位相調整) ネジ
 外部同期信号と出力信号の水平位相の差を、ドライバーなどを使って調整します。

SC (サブキャリア位相調整) スイッチ
 外部同期信号と出力信号のサブキャリアの位相差を調整します。

SC (サブキャリア位相調整) ネジ
 SC スイッチでサブキャリアの位相差を調整した後、ドライバーなどを使って微調整します。

⑪ CABLE COMP (ケーブル補償) 調整部



CABLE COMP (ケーブル補償) ボタン
 使用するカメラケーブルの長さに合わせて設定を変更します。内蔵のケーブル補償回路によりケーブル長に見合った補償が行われ、信号の劣化を防ぎます。設定はSHUTTER SPEED/CABLE LENGTH表示窓に表示されます(20ページ参照)。設定を変更するには、上下どちらかのボタンを1秒間押したままにしていったん離し、2秒以内に再度上または下ボタンを押します。ボタンを短く押した場合は、現在の設定値が2秒間表示されます。10m以下のケーブルを使用する場合は、「L 25」に設定します。

CABLE COMP FINE (ケーブル補償微調整) ネジ
 VBS OUT端子から出力される映像信号の補償量を微調整します。CABLE COMP ボタンをケーブル長に応じて設定した後、ドライバー等を使って微調整します。YネジでY(輝度)信号、CネジでC(クロマ)信号をそれぞれ調整します。

⑫ DIGITAL TRANSMISSION (デジタル伝送) インジケータ

緑点灯: CCZケーブルまたはSDI IN端子に接続したBNCケーブルによりカメラ/カムコーダーからデジタル信号が伝送されています。

赤点灯: デジタル伝送モードになっていますが、カメラ/カムコーダーからデジタルビデオ信号が伝送されていません。

赤点滅: デジタル伝送モードになっていますが、ケーブルが接続されていないかカメラ/カムコーダーの電源がオフになっているなどでカメラ/カムコーダーからデジタル、アナログいずれのビデオ信号も届いていません。

消灯: デジタル伝送モードになっていません(出荷時設定)

⑬ AUTO IRIS (オートアイリス) ボタン

絞り調整モードを切り換えます。カメラ/カムコーダーのレンズのIRISスイッチをAUTOに設定しておきます。

OFF (消灯) : IRISつまみを使って、絞りをマニュアルで調整できます。

ON (点灯) : 絞りは自動的に調整されます。

⑭ IRIS (絞り調整) つまみ

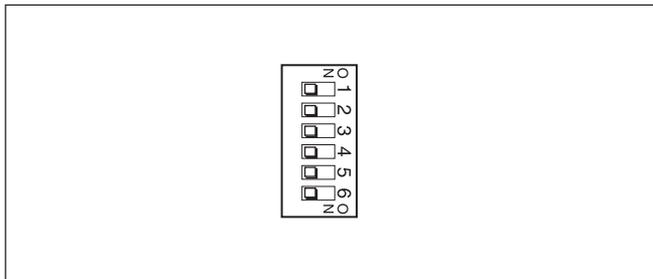
AUTO IRIS ボタンをOFFにしているときは、カメラ/カムコーダーの絞りをこのつまみで調整できます。ONにしているときは、自動調整された絞りを微調整します。

⑮ MASTER BLACK (マスターブラック) つまみ

映像信号の黒レベルを調整します。

⑯ システム設定スイッチ

以下の項目を設定します。スイッチを設定するときは、本機の電源を切ってから行ってください。



スイッチ	項目	OFF (出荷時設定)	ON
1	CCUコマンドモード	M5A モード	TX7 モード
2	リターン信号モード	カラー	白黒
3	デジタル伝送	OFF	ON
4	出力モード1	Y/R - Y/B - Y	R/G/B
5	出力モード2	Y/R - Y/B - Y	Y/C
6	リモート/ローカル	リモート	ローカル

スイッチ1 : CCUコマンドモード

OFF: CCU-M5Aシステムのコマンドを使用します (M5A モード)。本機でCCU-M5A同等の操作が可能です。

ON: CCU-TX7システムのコマンドを使用します (TX7 モード)。本機とCA-D50と組み合わせた場合にON (TX7 モード)を選択できます。TX7 モードではRCP-TX7を使用することができます。本機とDSR-370/570WSを接続またはCA-537を介して本機とカメラを接続するときはOFF (M5A モード)に設定します。

スイッチ2 : リターン信号モード

OFF: リターン信号をカラーで伝送します。

ON: リターン信号を白黒で伝送します。

カラー設定時はプロンプター信号の伝送は行いません。プロンプター信号を使用するときは白黒に設定してください。

スイッチ3 : デジタル伝送

OFF: 本機とカメラアダプター間でアナログ伝送を行います。

ON: 本機とカメラアダプター間でデジタル伝送を行います。

デジタル伝送を行うには、本機内部のSDIユニットの配線を変更する必要があります。

スイッチ4/5 : 出力モード1/出力モード2

本機から出力される信号の種類を選択します。

Y/R-Y/B-Y信号を出力するには : Y/G/Y、R-Y/R/C、B-Y/B端子から、それぞれY、R-Y、B-Yのコンポーネント信号を出力するには、スイッチ4、5を下記のように設定します。

スイッチ4	OFF
スイッチ5	OFF

この場合S VIDEO端子から信号は出力されません。

R/G/B信号を出力するには : Y/G/Y、R-Y/R/C、B-Y/B端子から、それぞれG、R、Bの3原色信号を出力するには、スイッチ4、5を下記のように設定します。

スイッチ4	ON
スイッチ5	- (ON/OFFどちらでも可)

この場合S VIDEO端子から信号は出力されません。

Y/C信号を出力するには : S VIDEO端子からY/C信号 (Sビデオ信号)を出力するには、スイッチ4、5を下記のように設定します。

スイッチ4	OFF
スイッチ5	ON

ご注意

スイッチ3 (デジタル伝送)がONの場合、スイッチ4、5の設定は無効となり、Y/G/Y、R - Y/R/CおよびS VIDEO端子から信号は出力されません。

スイッチ6：リモート/ローカル

スイッチ1(CCUコマンドモード)がON(TX7モード)のときに、裏面パネルのREMOTE端子に接続した機器からカメラ/カムコーダーをコントロールするか、本機の前面パネルからコントロールするかを選択します。

OFF: REMOTE端子に接続した機器の操作が優先されます。

ON: 本機の前面パネルでの操作が優先されます。

ご注意

RM-M7Gを接続した場合はこのスイッチは無効となります。

17 インターカム設定スイッチ

スイッチ1～3を切り換えてインターカムモードを設定します。スイッチ4は未使用です。

スイッチを設定するときは、本機の電源を切ってから行ってください。

4Wモードに設定するには(出荷時設定)

スイッチ1	INCOM モード1	OFF	
スイッチ2	INCOM モード2	OFF	
スイッチ3	INCOM モード3	OFF	

2Wモードに設定するには

スイッチ1	INCOM モード1	ON	
スイッチ2	INCOM モード2	- (ON/OFF どちらでも可)	
スイッチ3	INCOM モード3	- (ON/OFF どちらでも可)	

RTSモードに設定するには

スイッチ1	INCOM モード1	OFF	
スイッチ2	INCOM モード2	ON	
スイッチ3	INCOM モード3	- (ON/OFF どちらでも可)	

Clear-Comモードに設定するには

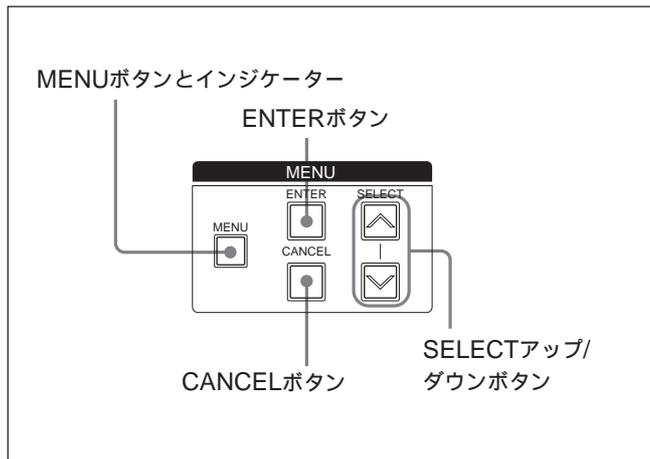
スイッチ1	INCOM モード1	OFF	
スイッチ2	INCOM モード2	OFF	
スイッチ3	INCOM モード3	ON	

ご注意

本機の裏面パネルのINTERCOM/TALLY/AUX端子にインターカムシステムを接続しない場合は必ず4Wモードに設定してください。他のモードに設定されている場合、インターカムシステムが誤動作する可能性があります。

インターカムシステムとの接続に関しては、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

18 MENU(メニュー)操作部



MENU(メニュー)ボタンとインジケータ

MENUボタンを押すとインジケータが点灯し、MONITOR OUT端子に接続されたモニターにメニュー画面が表示されます。設定を変更する方法については、25ページをご覧ください。

SELECT(セレクト)アップ/ダウンボタン

メニュー画面や設定表示画面のページを切り換えたり、メニュー画面上の矢印を移動させ、項目の設定を変更したりするときに使用します。

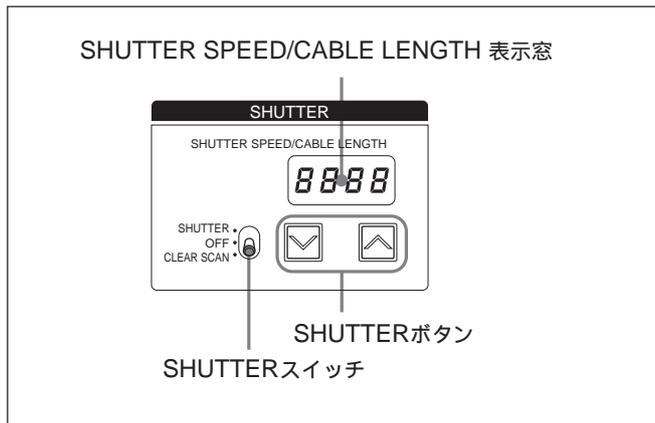
ENTER(エンター)ボタン

SELECTアップ/ダウンボタンで選択した項目の設定を確定します。

CANCEL(キャンセル)ボタン

現在選択している状態をキャンセルし、元の状態に戻します。

⑱ SHUTTER (シャッター) 調整部



SHUTTER (シャッター) スイッチ

電子シャッターの使用 / 不使用を設定します。

SHUTTER (シャッター) : 通常のシャッター機能を使用します。

OFF : シャッター機能を使用しません。

CLEAR SCAN (クリアスキャン) : クリアスキャン機能を使用します。

SHUTTER (シャッター) ボタン

SHUTTER スイッチの設定が CLEAR SCAN または SHUTTER のとき、シャッター速度またはクリアスキャン周波数の設定を以下のように変更できます。

SHUTTER スイッチの設定が CLEAR SCAN のとき: 押している間クリアスキャン周波数が連続的に変化します。▲ ボタンを押すと高く、▼ ボタンを押すと低くなります。▲ ボタンと▼ ボタンを同時に押すと、クリアスキャン周波数が出荷時の設定に戻ります。

SHUTTER スイッチの設定が SHUTTER のとき: 押すたびにシャッター速度が1ステップずつ変化します。▲ ボタンを押すと速く、▼ ボタンを押すと遅くなります。

ご注意

EVs が ON に設定されている場合は“ EVs ”、TLCS が ON に設定されている場合は“ ”と表示され、シャッター速度およびクリアスキャン周波数の変更操作はできません。EVs と TLCS の設定については、25 ページの「設定を変更する」をご覧ください。

SHUTTER SPEED/CABLE LENGTH 表示窓

SHUTTER スイッチの設定が CLEAR SCAN または SHUTTER のときは、シャッター速度またはクリアスキャン周波数の設定値を表示します。SHUTTER スイッチを OFF にしているときは、OFF と表示されます。CABLE COMP ボタン (17 ページ参照) を押したときは L 表示の後に長さ (メートル単位) が表示されます。

⑳ モード (出力信号選択) スイッチ

本機からの出力信号を選択します。

CAMERA (カメラ) : カメラからの信号を出力します。

BARS (バー) : カラーバー信号を出力します。

㉑ INTERCOM (インターカム) 端子 (ミニジャック) と音量つまみ

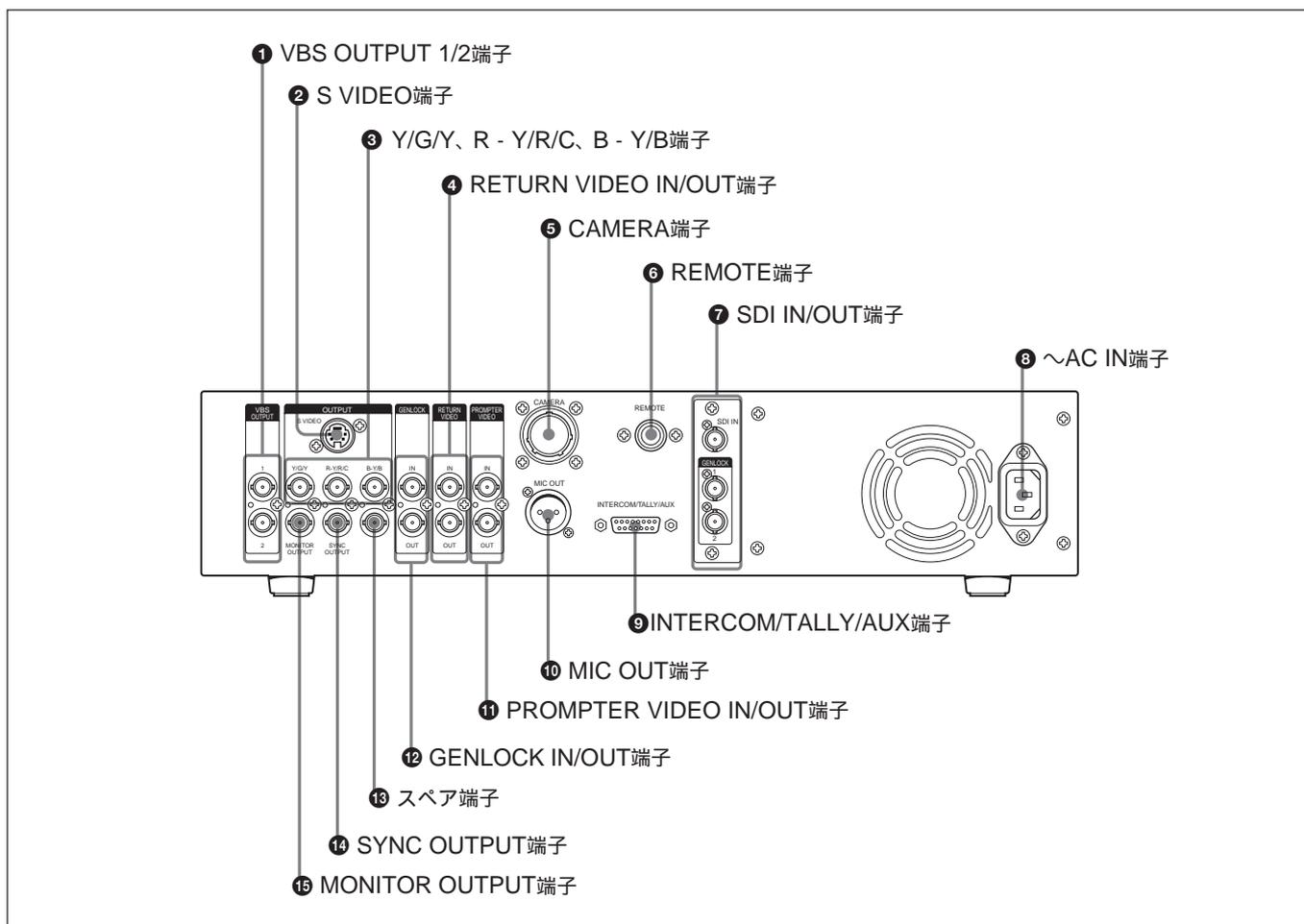
ヘッドセット DR-100 などを接続します。ヘッドセットのスピーカー音量は、つまみを回して調節します。

㉒ POWER (電源) スイッチ

「I」側を押すと電源が入ります。

電源を切るときは「O」側を押します。

裏面パネル



① VBS OUT (コンポジットビデオ信号出力) 1/2端子 (BNC型)
 コンポジットビデオ信号を出力します。両方の端子から同じ信号が出力されます。

② S VIDEO (Sビデオ信号出力) 端子 (ミニDIN型、4ピン)
 Sビデオ信号を出力します。

③ Y/G/Y、R - Y/R/C、B - Y/B (映像出力) 端子 (BNC型)
 R、G、B信号の3原色信号、Y、R - Y、B - Yのコンポーネント信号またはYC信号を出力します。

④ RETURN VIDEO IN/OUT (リターンビデオ信号入出力) 端子 (BNC型)
 調整卓や特殊効果装置から、オンエア中あるいは録画中の映像信号をカメラのビューファインダーに送り返すリターンビデオ用の端子です。これらの端子はループスルーで、IN端子に入力された信号がそのままOUT端子から出力されます。OUT端子に何も接続されていない場合は、自動終端されます。

ご注意

リターン信号モードを白黒に設定して(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)リターンビデオ信号を入力するときは、GENLOCK IN端子(次ページ参照)に必ず基準同期信号を入力し、リターンビデオ信号をその同期信号に同期させてください。リターンビデオ信号が基準同期信号と同期していないと、カメラ/カムコーダーの基準同期信号に対する同期も不安定になることがあります。

⑤ CAMERA (カメラ) 端子 (Z型、26ピン)
カムコーダーやカメラに取り付けたCA-D50などのカメラアダプターと、カメラケーブルCCZ-An (別売り) で接続します。

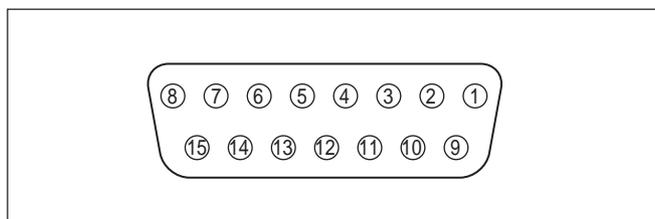
⑥ REMOTE (リモート) 端子 (10ピン)
接続ケーブルCCA-7 (別売り) を使って、リモートコントローラーRM-M7G (別売り) やリモートコントロールパネルRCP-TX7 (別売り) を接続します。

⑦ SDI IN/OUT 端子
デジタルビデオ信号 (SDI 信号) を入出力します。

⑧ ~AC IN (AC電源入力) 端子
付属の電源コードで、AC電源に接続します。

⑨ INTERCOM/TALLY/AUX (インターカム/タリ - /補助) 端子 (D-sub 15ピン)
インターカム信号、タリ-信号を入出力します。インターカムシステムのインターカム / タリ-端子と接続します。

ピン配列と信号割り付け



No.	信号名	説明
①	AUX-RX (X)	お買い上げ店またはお近くのサービス窓口にご相談ください。
⑨	AUX-TX (X)	
②	AUX/TALLY (G)	Gnd (AUX、タリ-)
⑩	G TALLY IN	ON : Gnd
③	R TALLY IN	OFF : オープン
⑪	4W (G) IN	4W 通話、0dBu ^{a)} 平衡
④	4W (X) IN	
⑫	4W (Y) IN	
⑤	2W (X) IN/OUT	2W、0dBu ^{a)}
⑬	2W (G) IN/OUT	要終端 (推奨終端インピーダンス: 600Ω)
⑥	RTS (G) IN/OUT	RTS、0dBu ^{a)}
⑭	RTS (X) IN/OUT	要終端 (推奨終端インピーダンス: 200Ω)
⑦	4W (Y) OUT	4W 受信、0dBu ^{a)} 平衡
⑮	4W (G) OUT	
⑧	4W (X) OUT	

a) 0 dBu=0.775 Vrms

⑩ MIC OUT (マイク出力) 端子 (XLR、3ピン)
カメラ / カムコーダーからのマイク信号を出力します。

⑪ PROMPTER VIDEO IN/OUT (プロンプタービデオ信号入出力) 端子 (BNC型)
プロンプター信号の入出力用端子です。これらの端子はループスルーで、IN端子に入力された信号はそのままOUT端子から出力されます。OUT端子に何も接続されていない場合は、自動終端されます。

⑫ GENLOCK IN/OUT (ゲンロック信号入出力) 端子 (BNC型)
外部同期用の基準ビデオ信号 (ブラックバースト信号またはコンポジットビデオ信号) 用の端子です。これらの端子はループスルーで、IN端子に入力された信号はそのままOUT端子から出力されます。OUT端子に何も接続されていない場合は、自動終端されます。

⑬ スペア端子
未使用の予備端子です。

⑭ SYNC OUTPUT (同期信号出力) 端子 (BNC型)
カメラ / カムコーダーからの同期信号を出力します。

⑮ MONITOR OUTPUT (モニター出力) 端子 (BNC型)
モニター用のコンポジットビデオ信号を出力します。本機前面パネルのMENUボタンおよびSELECTアップ/ダウンボタンを押すと、この端子から出力されるビデオ信号に設定状態などの情報が付加されます。

設定の表示と変更

設定を表示する

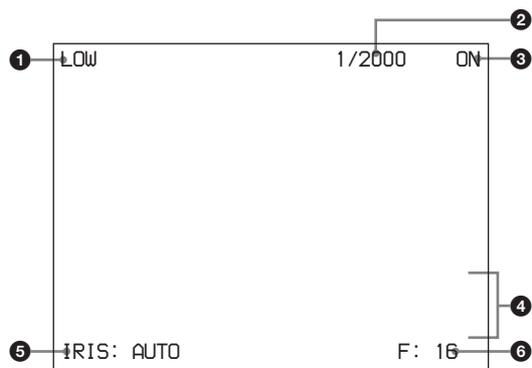
前面パネルのMENUボタンが消灯しているときは、調整項目やCCU-D50の現在の状態などを、SELECTアップ/ダウンボタンを使ってMONITOR OUT端子に接続したモニターに表示させることができます。また、SELECTアップ/ダウンボタンにより、ページを切り換えることもできます。

初期ページ

本機の電源を入れた直後は初期ページが表示されます。初期ページには何も表示されません。

ページ1 ノーマル画面

ページ1はカメラ/カムコーダーの現在の設定状態を表示します。



No.	設定項目	設定値
①	マスターゲイン	LOW/MID/HIGH ^{a)}
②	シャッター/クリアスキャン/EVS/TLCS表示	SHUTTERスイッチの設定がSHUTTERのとき: 1/100 ~ 1/2000 SHUTTERスイッチの設定がCLEAR SCANのとき: 60.4Hz ~ 200.3Hz EVSの設定がONのとき: EVS TLCSの設定がONのとき: TLCS
③	シャッターON/OFF表示	ON/OFF
④	AWB/ABBの実行状況および結果表示	1行目: バランス自動調整の種類 2行目: 実行状況 3行目: 結果
⑤	アイリスモード	AUTO/MANUAL
⑥	F値	CLOSE、F: 1.4 ~ F: 16

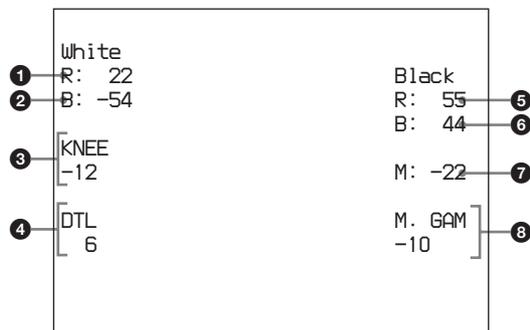
a)RCP-TX7で操作中はGAINの値が表示されます。

ご注意

CCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がOFFの場合(M5Aモード)F値は表示されません。

ページ2 コントロール画面

ページ2は本機または本機に接続したコントロール機器からの調整値を表示します。



No.	設定項目
①	ホワイトバランス-赤
②	ホワイトバランス-青
③	ニー調整
④	ディテール
⑤	ブラックバランス-赤
⑥	ブラックバランス-青
⑦	マスターブラック
⑧	マスターガンマ

WHITE/BLACK BALANCEスイッチ(16ページ参照)がAUTOまたはPRESETのときは、数値の代わりにAUTO/PRESETと表示されます。

ご注意

CCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がOFFの場合(M5Aモード)マスターガンマ値は表示されません。

ページ3 System Setting (システム設定)画面

ページ3は前面パネルのシステム設定スイッチおよびインターカム設定スイッチ(19ページ参照)による本機を含むシステムの設定状態を表示します。

System Setting		
①	COMMAND MODE	TX7
②	RETURN	COLOR
③	DIGITAL TRANS	OFF
④	OUTPUT	R/G/B
⑤	COMMAND	LOCAL
⑥	INCOM	4W

システム設定スイッチによる設定

No.	説明	設定値
①	CCUコマンドモード(スイッチ1)	M5A, TX7
②	リターン信号モード(スイッチ2)	COLOR(カラー) B/W(白黒)
③	デジタル伝送(スイッチ3)	ON, OFF
④	出力モード(スイッチ4/5)	Y/C、R/G/B、 Y/B - Y/R - Y
⑤	リモート/ローカル(スイッチ6)	REMOTE(リモート) LOCAL (ローカル)

インターカム設定スイッチによる設定

No.	説明	設定値	インターカム設定 スイッチの番号
⑥	インターカムモード 設定	4W/2W/RTS/ CLEARCOM	1/2/3

ページ4 System Setting (システム設定)画面

ページ4は本機前面パネルでの本機を含むシステムの設定状態を表示します。

System Setting		
①	Cable Comp	100m
②	H-Phase	12
③	SC-Phase	-22
④	0/180	0

No.	説明	設定値
①	ケーブル補償微調整	25/50/75/100/150/200/250/300m
②	水平位置調整	- 99 ~ 99
③	サブキャリア位相微調整	- 99 ~ 99
④	サブキャリア位相調整	0/180

ページ5 Diagnosis (自己診断)画面

ページ5はCCU-D50の各種自己診断情報を表示します。

Diagnosis		
①	CAMERA Sync	OK
②	COMMAND CAMERA	OK
③	RCP	OK
④	FAN	OK
⑤	SYSTEM	OK
⑥	MEMORY	OK
⑦	PANEL	OK
⑧	CCU SDI IN	IN

No.	説明	設定値
①	カメラから同期信号が入力されているかを表示	OK/NO
②	カメラとのコマンドリンク状況	OK/NO
③	RCP(またはRM)とのコマンドリンク状況	OK/NO
④	電源ファンの状況	OK/NG
⑤	その他CPU周辺の状況	OK/NG
⑥	前面パネルメモリアクセス状況	OK/NG
⑦	前面パネルとの接続状態	OK/NG
⑧	CCUからのSDI信号入力の有無	IN/NO

ページ6 CA Setting (CA-D50設定)画面

ページ6はCA-D50の設定状態を表示します。カメラにCA-D50が接続されていない場合やカムコーダー使用時、およびCCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がOFFの場合(M5Aモード)このページは表示されません。

CA Setting		
①	SDI PLL	OK
②	CABLE COMP	ON
③	RETURN	COLOR
④	SKIN GATE	ON
⑤	OUTPUT	R/G/B

No.	説明	設定値
①	CA SDI PLL 状況	OK/NG
②	200m ケーブルの補正設定	ON/OFF
③	リターン信号モード	COLOR、B/W
④	スキングートミックス機能の設定	ON/OFF
⑤	出力モードの設定	Y/C、R/G/B、Y/B - Y/R - Y

設定を変更する

前面パネルの MENU ボタンが点灯しているときは、MONITOR OUT 端子に接続したモニターにメニュー画面が表示されます。メニューを使って、本機を含むシステム状態を変更することができます。

メニューの操作方法

- 1 前面パネルの MENU ボタンを押して、点灯させる。
MONITOR OUT 端子に接続したモニターにメニュー画面が表示されます。
- 2 SELECT アップ / ダウン ボタンを押してページを選択し、ENTER ボタンを押す。
- 3 SELECT アップ / ダウン ボタンを押して項目を選択し、ENTER ボタンを押す。
- 4 SELECT アップ / ダウン ボタンを押して項目の設定を選び、ENTER ボタンを押す

CANCEL ボタンを押すと、一つ前の状態に戻ることができます。

ページ1 Setup Menu画面

このページでは、カメラ/カムコーダーとCCU機能のコントロールを行います。

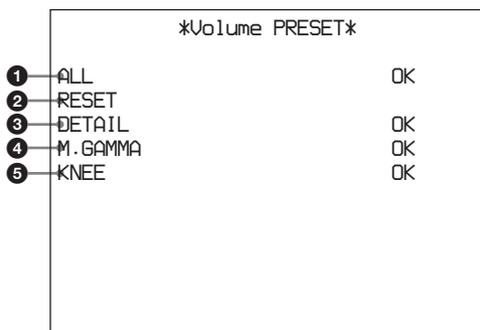
Setup Menu		
①	MATRIX	: STANDARD
②	IRIS	: STANDARD
③	EVS	: OFF
④	TITLE	: OFF
⑤	CLOCK	: OFF
⑥	RCP RATE	: 38400
⑦	TLCS	: OFF
⑧	SKIN DTL	: OFF

No.	機能	選択内容	工場出荷設定
①	カラーマトリックス機能を切り換える ^{a)}	STANDARD/ COLORFUL/FL LIGHT	STANDARD
②	オートアイリスモードを切り替える	STANDARD/ SPOT I./BACK I.	STANDARD
③	EVSをON/OFFする	ON/OFF	OFF
④	TITLE表示機能をON/OFFする	ON/OFF	OFF
⑤	時刻表示機能をON/OFFする ^{b)}	CAM/BARS/OFF	OFF
⑥	裏面パネルのREMOTE端子での通信速度を設定する ^{c)}	38400/9600	38400
⑦	TLCS機能をON/OFFする ^{d)}	ON/OFF	OFF
⑧	スキンドィテール機能をON/OFFする ^{d)}	ON/OFF	OFF

- a) DXC-D35/D35WSシリーズ接続時も設定できますが無効です。
- b) CCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がONの場合(TX7モード)CAM、BARSまたはOFFが選択できます。CCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がOFFの場合((M5Aモード)ONまたはOFFが選択できます。
詳しくはカメラ/カムコーダーの取扱説明書を参照してください。
- c) RCP-TX7を接続するときは必ず38400に設定してください。38400以外に設定されていると接続できなくなります。
- d) CCUコマンドモード(18ページの「⑩システム設定スイッチ」参照)がOFFの場合((M5Aモード)表示されません。

ページ2 Volume PRESET (ボリュームプリセット)画面

このページでは、本機の前面パネルにあるつまみをセンタークリック位置にしたときに、コントロール値が0になるように調整することができます。



No.	説明
①	すべてのつまみのコントロール値を0に設定する
②	すべてのつまみのコントロール値を工場出荷時の設定に戻す
③	DETAIL つまみのコントロール値を0に設定する
④	M.GAMMA つまみのコントロール値を0に設定する
⑤	KNEE つまみのコントロール値を0に設定する

操作方法

- 1 SELECTアップ/ダウンボタンを押して、調整したいつまみに応じてメニュー項目を選択する。
- 2 手順1で選択したつまみを回してセンタークリック位置にする。
- 3 ENTERボタンを押す。

センタークリック位置のコントロール値が0に設定されます。

使用上のご注意

使用・保管場所

次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に寒いところや暑いところ
- 直射日光が長時間当たるところや暖房器具の近く(真夏の窓を締め切った自動車内では50℃を越えることがありますので、ご注意ください。)
- 湿気、ほこりの多いところ
- 雨があたるところ
- 激しく振動するところ
- 強い磁気を発生するものの近く
- 強力な電波を発生するテレビ、ラジオの送信所の近く

強い衝撃を与えないでください

落としたりして強い衝撃を与えると故障することがあります。

動作中は布などで包まないでください

内部の温度が上がり動作不良の原因となります。

使い終わったら

本機のPOWERスイッチをOFFにしてください。

お手入れ

キャビネットやパネルの汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れをふきとり、乾いた布で仕上げてください。アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など、揮発性のものをかけると、変質したり塗装がはげたりすることがあります。

輸送のときは

付属のカートンまたは同等品で梱包し、強い衝撃を与えないように注意してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にお問い合わせください。

本機は日本国内用です。放送規格の異なる外国ではお使いになれません。

一般

電源	AC 100V、50/60Hz
消費電流	1.7A (全システム動作時、AC100 ~ 120V)
カメラ最大負荷定格	4A、13V (カメラ受端)
動作温度	5℃ ~ 40℃
保存温度	- 20℃ ~ + 55℃
外形寸法	424 × 88 × 283mm (幅 / 高さ / 奥行き) (突起部含まず)
質量	約6.3kg

出力端子

VBS OUT 1/2	BNC型 (各1) VBS: 1.0Vp-p、同期負、75、不平衡
S VIDEO	ミニDIN型4ピン(1) Y: 1.0Vp-p、同期負、75、不平衡 C: パーストレベル0.286Vp-p、同期なし
Y/G/Y、R-Y/R/C、B-Y/B	BNC型 (各1、切り換え) R、G、B: 0.7Vp-p、75、同期なし Y: 1.0Vp-p、同期負、75、不平衡 R-Y、B-Y: 0.756Vp-p、同期なし、75、不平衡 Y: 1.0Vp-p、同期負、75、不平衡 C: パーストレベル0.286Vp-p、同期なし
SYNC OUT	BNC型(1) 0.3Vp-p、75、負
MONITOR OUT	BNC型(1) VBS: 1.0Vp-p、同期負、75、不平衡
MIC OUT	XLR型3ピン(オス)(1)
SDI OUT 1/2	BNC型 (各1) 0.8Vp-p、75、270Mbps

入出力端子

GENLOCK IN/OUT	BNC型 (各1) VBS (1.0Vp-p) またはブラックバースト (0.45Vp-p)、ループスルー、75 自動 終端
CAMERA	Z型26ピン(1)
INTERCOM/TALLY/AUX	D-sub 15ピン(1)
INTERCOM	ミニジャック(1)
SDI IN	BNC型(1) 0.8Vp-p、75、270Mbps
REMOTE	10ピン(1)
RETURN VIDEO IN/OUT	BNC型 (各1) VBS (1.0Vp-p)、ループスルー、75 自動 終端
PROMPT VIDEO IN/OUT	BNC型 (各1) VBS (1.0Vp-p)、ループスルー、75 自動 終端

コントロール項目

絞り	自動 / 手動
ホワイトバランス	自動 / 手動 / プリセット R、B 出力レベル調整 自動追尾
ブラックバランス	自動 / 手動 R、B ブラックレベル調整
ゲイン切り換え	
マスターブラックレベル	
ニーポイント	自動 / 手動
輪郭補正	
ガンマ補正	
電子シャッター	
クリアスキャン	
モード切り換え	カメラ / カラーパー タリー / インターカム レベル調整可
SC 位相調整	
H 位相調整	
ケーブル補償	

付属品

ラックマウント金具(2)
取り付けネジ(4)
AC電源コード(1)1-791-041-11
変換プラグ(3芯-2芯)
カメラ番号プレート(1)
DIPスイッチラベル(1)
SDI切替ラベル(1)
取扱説明書(1)
保証書(1)

本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

関連製品

ビデオカメラ
DXC-D35、DXC-D35WS

カメラアダプター
CA-D50

DVカムコーダ
DSR-370、DSR-570WS

スタジオシステム用機器
リモートコントロールユニット

RCP-TX7
RM-M7G

インターカムヘッドセット

DR-100

カメラケーブル CCZ-A2(2m)、CCZ-A5(5m)、CCZ-A10
(10m)、CCZ-A25(25m)、CCZ-A50
(50m)、CCZ-A100(100m)

CCZ-Aカメラケーブル用延長コネクター

CCZZ-1B(壁面埋め込み型)、CCZZ-1E

仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、
ご了承ください。

INTERCOM/TALLY/AUX端子をお使いになるときは、必ず
お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.sony.co.jp/>